

リンゴで詐欺注意

防犯・交通少年隊 銀行へ贈り呼びかけ



詐欺注意の文字入りリンゴを贈った防犯・交通米沢少年隊員たち—米沢市・山形銀行米沢支店

米沢

「詐欺注意」と文字が入ったリンゴが山形銀行米沢支店（有海利至支店長）のロビーに展示されている。米沢市内の中学生でつくる防犯・交通米沢少年隊が育てたリンゴで、訪れた人たちに特殊詐欺の被害防止を呼びかけている。

同隊は、ポスター制作や

街中で流れる広報音源の収録など、多彩な防犯啓発活動を展開している。今年も米沢市古志田のリンゴ畑で摘花作業や収穫作業に取り組んだ。色づく前に文字の形をしたシールを貼り、日光に当てない部分を作ることで、文字を入れた。

特殊詐欺防止広報を担当した米沢七中の隊員6人が

先月25日、同支店を訪問。贈呈式では行員たちの前で啓発活動の取り組みを発表した。リンゴを受け取った有海支店長は「特殊詐欺防止のためには、多くの人に犯罪の手口を知ってもらうことが重要。たくさんの方

力ありがとう」と感謝した。米沢七中2年高橋大翔さん（13）は「詐欺の可能性があると聞いた時は、家族や周囲の人と相談することを思い出してほしい」と話していた。

（半田徹）